

水辺に親しむことを通して、官民一体となって流域治水について考える ミズベリング的流域治水シンポジウム@淀川

会場・オンラインのハイブリットで開催

ミズベリング的 流域治水 シンポジウム@淀川

基調講演やパネルディスカッションなどを行い、水辺に親しむミズベリングや各分野での活動を通して、流域治水を身近に、楽しく考えていただくための課題や工夫等について意見交換を行いました



日時：令和5年2月22日(水) 13:30~16:30

場所：イオンモールKYOTO Kotoホール (会場・オンラインのハイブリットで開催)

参加者：現地・・・約100名、オンライン・・・約130名 合計約230名

(住民の方々、行政関係者、大学等研究機関・研究者など)



登壇者

(株)水辺総研 代表取締役
主任研究員
滋賀県立大学環境科学部
環境政策・計画学科 准教授

岩本 唯史 氏
瀧 健太郎 氏

日本シティサップ代表
高槻市立自然博物館
大阪府立環境農林水産総合研究所
生物多様センター

奥谷 崇 氏
北村 美香 氏
近藤 美麻 氏

東大阪市 上下水道部 計画課 主任
淀川河川事務所 調査課長

長村 翔 氏
田中 優太 氏

主催



国土交通省

淀川河川事務所

大好評のうちに閉会した ミズベリング的流域治水シンポジウム@淀川

その後の広報について



興味深い内容をいつでも再チェック!

淀川河川事務所のホームページにて、当日の熱気をそのままお伝えする各講演のムービーをはじめ、各講演を図解で分かりやすくまとめたグラフィックレコーディングも細かなイラストやコメントも時間を気にせずじっくりご覧になれます。当日の会場の雰囲気や見て読んで楽しいグラフィックレコーディングは必見です!

掲載ページ

<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/activity/comit/ryuikichisui/symposium.html>



新聞掲載について

令和5年3月16日付の産経新聞 29面【PR特集】「水辺に親しみ、流域治水を川を知り、学び、まちを守る」にてミズベリング的流域治水シンポジウムが紹介されました。当日の講演内容もあわせて掲載されており、登壇者の講演内容やディスカッションでの意見交換の内容も掲載されています。

掲載ページ (淀川河川事務所ホームページ内 PDFファイル)
<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/activity/comit/ryuikichisui/pdf/newspaper.pdf>

